

ING

Information
Network
Group **vol.13**
2017 **Summer**

リーダーの肖像

魁のまち・水戸の未来を
市民と共に拓く。

茨城県水戸市長
高橋 靖 氏



Hot summer would come this year.
It'll absorb the energy like a sunflower
and grow rapidly.

脚き
interview

「トップ・オブ・ザ・トップ・リーダー」を語る。
フォーブスジャパン副編集長兼WEB編集長 **谷本 有香** さん

Asian
Now

ありのまま書いて、言霊を伝える。
書家 **山内 清香** さん

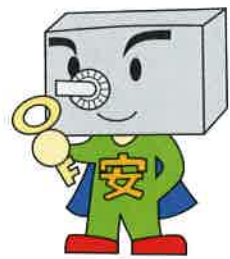
SCOOP

孫も子供たち夫婦も嬉しい次世代ベビー
専用マットレス 新星商事株式会社

企業
探訪

情報時代の企業経営は、「安心君」にお任せ！
ファイブテクノロジー株式会社 代表取締役 **登坂 忍** 氏

情報時代の企業経営は、「安心君」にお任せ！



意思決定の迅速化やビジネスチャンスの獲得、生産性の向上などのために情報共有は企業にとって重要課題の一つ。また、個人情報をはじめとする機密情報を適切に管理できなければ社会的な信用を失う恐れがあります。とはいえ、「情報」をまだそんなに大切と考えていない企業が多いのも事実。事業継続を確かなものとするために、経営者に求められる情報対策をファイブテクノロジー株式会社代表取締役の登坂忍さんにお聞きしました。

情報管理は企業の生命線

ファイブテクノロジーさんのコアビジネスは、自社開発の企業向けクラウドサービスですね。

登坂 はい。その一つとして、「ファイル交換安心君（以下「安心君」）」というオンラインストレージサービスを2008年から展開しています。これはインターネットを介してアップしたファイルを、社内や社外の特定の人と安全かつ簡単に共有したり交換したりできるサービスです。

ユーザーは大手企業が多いのでしょうか。

登坂 以前はそうでしたが、最近は中小企業の経営者の方からも引き合いが多くなっています。その中でもNASなどから

乗り換えるケースが増えていきますね。

NASというファイルサーバですね。

登坂 はい。NASなどのファイルサーバの一番大きな違いは、アップしたファイルをいつでもどこでも見られるということです。ファイルサーバの場合はLANやWANなど限られた範囲内しかファイル共有できませんが、「安心君」ならインターネットを通じて社内外はもとより、海外においても重要ファイルを共有することができますし、端末さえあれば緊急のプレゼンにも対応可能です。もちろんパソコンだけでなく、タブレットやスマートフォンでもファイルを見ることができ、責任ある地位にいればいるほど、社内の情報をしっかりと把握しておく必要

がある。そうお考えの経営者や役員の方が増えているのでしょうか。

NASに比べて安全性はいかがでしょうか。

登坂 ユーザーさまのお話では、それなりのコストを費やしてNASを導入しても数年で故障し、それに対する保証がないことも多いそうです。その点「安心君」は故障の心配がなく、著名企業が運営する複数のデータセンターを利用してあるので、万一大規模な災害が起きても重要ファイルが消える恐れはまずありません。さらに、データセンターでは24時間365日体制で有人監視が行われています。また、「安心君」では監査ログやクライアント証明書といった、不正アクセスを厳格に管理する機能も

充実させています。情報管理は事業継続にダイレクトにつながるものですからね。大手や中小を問わず、企業には経営戦略をはじめ役員や社員、さらには顧客などに関する数多くの機密情報があるわけです。それをキチンと管理しておかないと、下手をすれば命取りになってしまいます。

高品質と低価格を両立

最近、ファイルをウイルス感染させて身代金を要求するランサムウェアが世間を騒がせましたが、そういったものにも有効なのですか。

登坂 NASを使っていて万一ファイルがウイルスに感染すると、NASが「人質」に取られる危険性があります。実際に、今回の騒ぎを受けて「『安心君』に換えておいて本当に助かった」というお声をたくさん頂きました。もともと、ウイルス対策は個々でしっかりしていただく必要があります。

クラウドサービスを利用したオンラインストレージサービスには競合がとて多そうですが、その中で「安心君」が大変な好評を博しているのはなぜでしょうか。

登坂 「いつでも」「どこでも」に加え、アップしたファイルをすべて見ることができるからです。これについてはユーザーの皆さま一様に驚かれますね、「スゴく便利だ」って。「安心君」をリリースするまでは、そのようなサービスはほとんどあ

りませんでした。もちろん、ファイルは古いものだけでなく最新のものも見ることが出来ます。従来のオンラインストレージサービスは、何か起こったときにファイルを復元するための保険的な機能だけが重視され、ファイルを見るという観点から構築されたものはなかったんです。おかげさまで、「安心君」はOEMを含めて10万人（2016年度調べ）の方にご利用いただいています。

つまり、「安心君」はオンラインストレージサービスの概念を変えたということですね。

登坂 そついでると思います。大容量であることも好評の要因の一つだとか。

登坂 ユーザーさまのご利用目的に合わせてさまざまなプランを取り揃え、最小30GBから最大500GBまでご利用いただけます。ここ数年の間にファイルの形態が大きく変わってきました。エクセルやワードなどの容量の小さなファイルに加えて、動画や写真をはじめとする大容量ファイルが急激に増えているのです。ユーザーさまの中にも講演などの動画を資料として保管されている方がいて、そういった場合すぐに容量がオーバーしてしまいます。また、最近ではプレゼンの主流もパワーポイントから音声付きの動画になりつつあります。その方がクラウドに伝えたいことをよりリアルに、より印象的にアピールできますからね。



ファイブテクノロジー株式会社 代表取締役
と さか しゆぶ
登坂 忍 氏

そういったニーズに応えるためにも「安心君」を含めたオンラインストレージサービスは、今後ますます大容量化していくだろうと考えています。

安全性と利便性を並び立たせ、しかも大容量となると、次に気になるのはコストですが。

登坂 プランによってコストはさまざまですが、1万円を切るプランもあり、これはわたし自身も破格だと思っています。このような価格を実現できるのは、データセンターさまのご協力あつてのことなのです。弊社はクラウドサービスを長年続けていくことから多くのデータセンターさまと長いお付き合いがあり、それによってリーズナブルな価格を提供していただいているのです。また、弊社ではユーザーさまともウィンウィン関係でありたいと思っています。そのためサポート体制を充実させ、お問い合わせにはリアルタイムで対応し、返答はその日のうちにするようにしています。ユーザーさまのお声は全社で共有し、開発や改良に反映させていただいています。

サービスを含む高品質と低価格という、本来相反するものを両立されているのですね。無料トライアルもありますね。

登坂 はい。まずは30日間無料でお使いただいた上で、導入の是非をご判断いただけます。ちなみに、これまでにお試しいただいた企業さまのほとんどが導入されています。

個人情報保護もしっかりと

ファイブテクノロジーさんではクラウドサービスを利用して、マイナンバーを管理するサービスも展開されていますね。

登坂 はい。マイナンバー管理ツールの「マイナンバー安心君」です。

こちらには特殊な技術を活用されているようですが。

登坂 秘密分散技術ですね。これは暗号化よりも安全性が高いとされる情報保護手段の一種で、情報を複数の割符ファイルに分割して数カ所のデータセンターに分散保管しておき、必要なときに複数の割符ファイルから情報を取り出すというものです。一つひとつの割符ファイルはいわば破片のようなもので、それだけでは何ら意味がなく、仮に流出したとしても情報を解読される心配はありません。

個人情報をはじめとする機密情報を管理するにはまさにうってつけの技術ですね。

登坂 そうですね。今や企業にとって、個人情報流出は最大のリスクといっても過言ではないでしょう。新聞沙汰になり、社会的な信用を一気に失墜させてしまいます。

オンラインストレージサービスにしてもそうですが、企業には無料サービスを利用してはいるところも多いと思うのですが、それについてはどのようにお考えですか。

登坂 個人の方なら無料サービスを使っても問題ないのかもしれませんが、

企業にはいままでもなく社会的な責任があり、情報管理もそのうちのひとつです。それを無料サービスに任せるといのは、セキュリティだけでなくさまざまな観点から見ても問題があると思います。繰り返しですが、情報管理をキチンとしておかなければ命取りになることがあります。事業継続のためにも、情報管理に掛けるコストは企業にとって最低限必要な投資といえないでしょうか。

なるほど。では最後に今後の展望を聞かせてください。

登坂 自分のPCやNASを自動的にバックアップでき、そのバックアップしたファイルを一目でわかるようなサービスを提供します

（「バックアップ安心君」カタログ参照。例えば、このディレクトリにはエクセルのファイルがいくつかあるのかといったことを、グラフなどで可視化する機能です。やはり将来的には人工知能を活用したいですね。スマートフォン

の音声アシスタントのように「昨日作成した○○のファイル」といえば、それが画面に出てくるような機能を近いうちに実現したいと考えています。弊社では今後もより大容量のサービスを、より利用しやすい価格で提供していく予定です。皆さまもぜひ一度、「安心君」を無料トライアルでお試しく下さい。

ファイブテクノロジー株式会社 代表取締役

と さか しのぶ
登坂 忍 氏

1961年新潟県燕市生まれ

1983年福島大学卒業後、株式会社日本科学技術研修所に入社

1987年アクシスソフトウェア株式会社(現オープンストリーム)入社

2008年にファイブテクノロジー株式会社設立



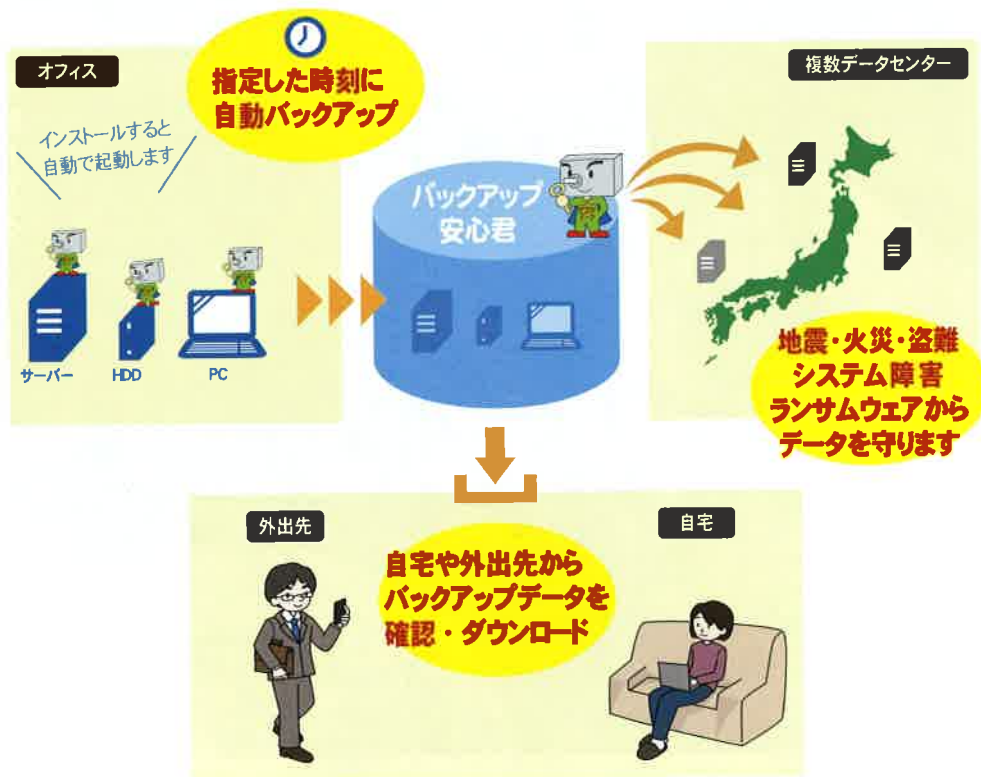
バックアップ 安心君

操作いらずで
安全に安心
バックアップ!



バックアップの必要性を感じながら、時間や手間を考えると頻繁にはできない…
そんなお悩みをバックアップ安心君が解決します!

バックアップ安心君は指定した時刻に**自動でバックアップ**を取るのので、操作を覚える必要がありません。
データは複数のデータセンターに保存されるので、地震・火災・盗難・システム障害はもちろん、
最新のウイルス『ランサムウェア』からもデータを守ります。
また、自宅や外出先からでもバックアップデータをダウンロードできるので、どこからでも**仕事を継続**できます。



バックアップ安心君 Web サイト <http://backup-anshin-kun.jp/>

ファイブテクノロジー株式会社

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-3-9 茅場町ハヤオビル6階
TEL 03-5651-9245 FAX 03-5651-9246

<http://www.5tec.jp>